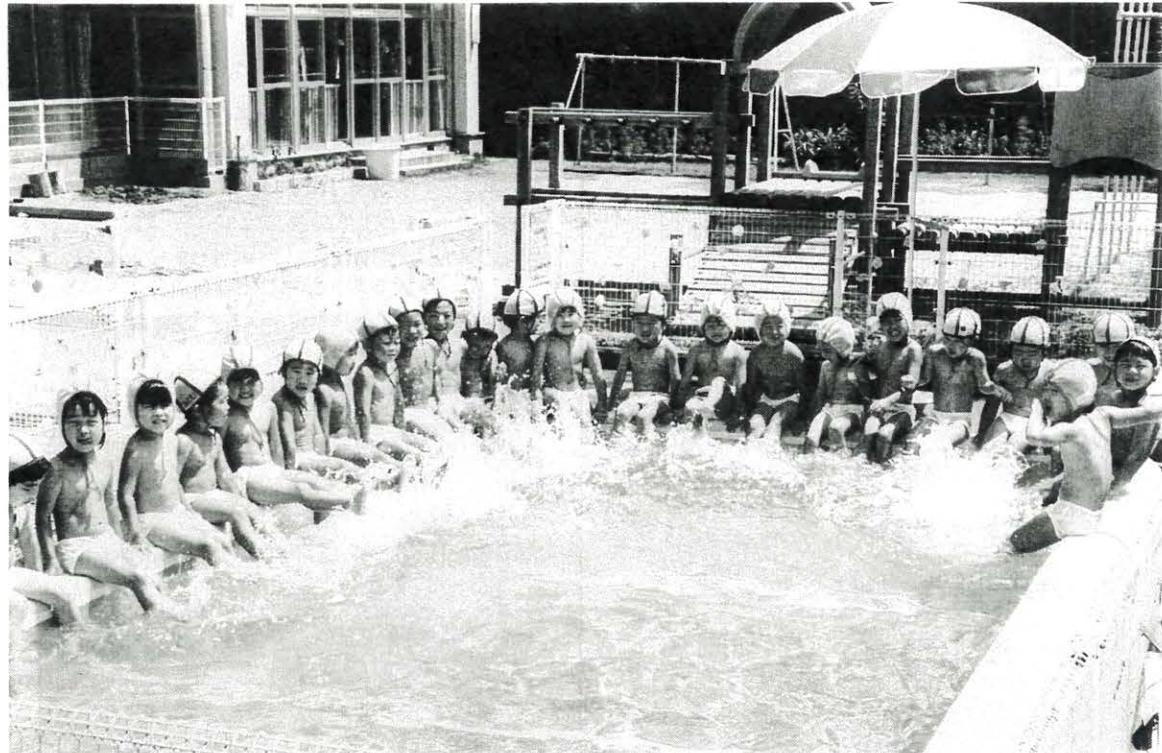


6月末の人口
世帯数 552世帯
男 678人
女 667人
計 1,345人
〔馬路 1,003人
魚梁瀬 342人〕

広報

うまじ

平成4年7月15日発行
第一四六号
発行編集
馬路村教育委員会
印刷 安芸 タイプ



馬路保育所で

❖ 馬路村民憲章 ❖

馬路村は、清流安田川と、魚梁瀬杉の宝庫千本山に象徴される、自然豊かな村です。わたくしたちは、このふるさとを、こよなく愛し、誇りと自信をもって、心豊かで、活力に満ちた村をつくるため、村制施行100周年を記念して、村民憲章を定めます。

1. 自然を愛し、美しい村にしよう。
1. 教育と文化を高めよう。
1. 健康な心と体を育てよう。
1. 産業を伸ばし、すすんで働こう。
1. あいさつで、ふれあいの輪をひろげよう。

今月のスポット

《5月》

- 21日 やまびこ親子読書会（就改センター）
 31日 生涯スポーツ指導者研修講座
 (村民運動場)

《6月》

- 11日 中芸地区中学校体育大会
 14日 村内一斉清掃
 15～17日 部落対抗バレーボール大会
 (馬路体育館)
 20日 テニス教室（魚梁瀬テニスコート）

《7月》

- 5日 鈴木ひとみ講演会（魚梁瀬体育館）
 「車いすからの出発」
 6～7日 魚梁瀬スカッシュバレー大会
 8日 歌って走ってキャラバンバン馬路大会
 9～10日 四国同和研修会（県民体育館）
 14日 乳児検診
 17～19日 柚湯ツアーア
 25～27日 親子水泳教室（馬路プール）
 30日 やまびこ親子読書会（就改センター）
 30日 親子料理教室（就改センター）

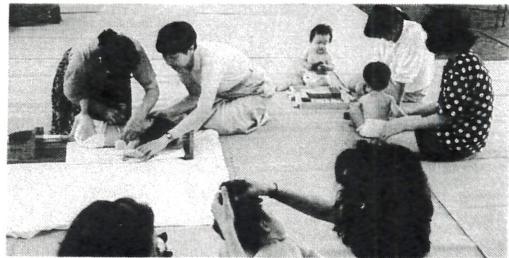
フォト・フォーカス



6月15～17日 部落対抗バレー大会



7月5日 鈴木ひとみ講演会



7月14日 乳児検診



7月25～27日 親子水泳教室



7月30日 親子料理教室

村内あちらこちら

おじゃまします



ユーアイ工業



今回の『おじゃまします』は、馬路村の数少ない仕事場の一つ、ユーアイ工業へ訪問してきました。仕事場へ入るなり、ミシンがぎらっと並び、けたたましくミシンが鳴り響く中、一人の若者を発見!! 知っている方も多いかと思いますが、毎週土曜日の午後五時から「公園どおりのウイークエンド」を高知放送で放送しています。番組のコナーの一つに「マドンナを探せ」で馬路村のマドンナとして、紹介されました。馬路村のマドンナにふさわしい山中都江さん(20歳)に早速インタビューをさせて頂きました。

都江さんは、安芸高校卒業後、ユーアイ工業を少しでも多く江さんにふさわしい山中都江さん(20歳)に早速インタビューをさせて頂きました。忙しいだけあって、毎日が充実しちゅう」と笑顔で、テレくさそうに答えてくれました。忙しいのに文句一つ言うどころか、楽しそうに仕事をする都江さん

手伝えたらと思い、一年間程、香川県の専門学校へ入学。そして卒業後、現在勤めている工場へ就職。若者が少なくなりつつある馬路村にとって、頼もしい若者の一人です。

都江さんが受け持つ仕事は、ひもを切ったり、付けたりなどの細々した事です。そんな忙しい合間に、給料計算などの事務の仕事を兼ねています。

「忙しいねぇ!」

と驚きと感嘆の交じった質問をすると、「忙しいだけあって、毎日が充実しちゅう」と笑顔で、テレくさそうに答えてくれました。忙しいのに文句一つ言うどころか、楽しそうに仕事をする都江さん

は、馬路村のキャリアウーマン!という感じを受けました。「休みの日は、何をしゆうが?」という質問に、「ドライブとか、買い物とか」との答えが返ってきました。平日、休日共に忙しい都江さんは、馬路村にとって将来有望な女性です。

さてここで、ユーアイ工業の紹介をさせて頂きます。

ユーアイ工業は、昭和52年に山中忠広さんが社長となり、仕事仲間である、忠広さんをそばで支える奥さんの芳子さんと職員の皆さんで、現

在までに至ったわけです。

初めの内は、機械の名前や使い

方など全く分からず、手探り

の状態の上、たくさんある学

校のジャージのラインや形、

デザインを覚えるのは容易な

事ではなかったそうです。

又、毎年デザインが違い、

一目でも糸などが飛んでいた

と芳子さんは語ってくれた。

一校のジャージを仕上げる

まで、直線を縫うミシン・

ロックミシン・前つまみを縫いました。

馬路では5軒から6軒位の家に依頼しています。細かい最終チェックを済まして、親会社であるミズノのインダストリー伊賀工場へ送ります。ミズノがサイズの札を付け、包装して、店頭などで見かける一つの商品に出来上がります。

主に、学校指定のジャージを請負っています。なんとその数二百近くの学校から請負っていると言うので驚きました。布やひも・ボタンがありとあらゆる所にぎっしりと置かれてあり、忙しさを物語っていました。学校へ新入生が入って来るため、十二月から三月の後半位までの間が最も忙しい時期だそうです。

私達がいつも何気なく愛用しているジャージは、この様に出来るのです。今、はいているジャージがユーアイ工業で作ってなくとも、作る人の気持ちがミシンに込められ、糸に伝わっているような気がします。そんな思いを受けながら、ユーアイ工業を後にしました。

第1回 やまびこ 親子読書会

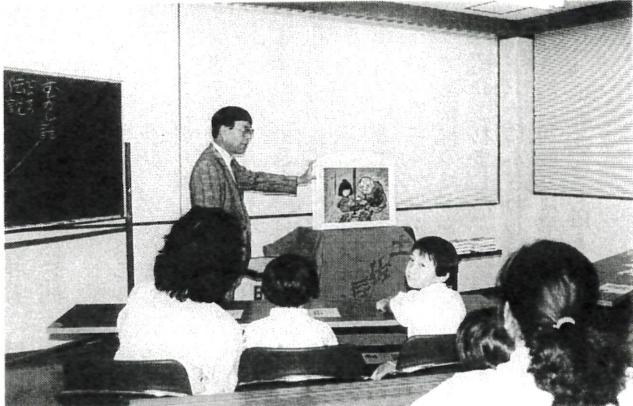


講師 市原 麟一郎 先生

五月二十一日（木）の第一回 やまびこ親子読書会は、講師に市原麟一郎先生をお呼びして行いました。

名前を聞いて「ピンッ」とくる方も多いかと思いますが、市原先生は土佐民話の主宰で、幼児から小学生を対象とした絵本や本をたくさん出版しています。

今回の内容は、土佐の民話を中心に、市原先生の創作紙芝居「おつるだぬき」「きんいろの馬」など、約一時間三十分のお話でした。



紙芝居を見ながらお話し

ところが、この里の北の山に恐ろしい怪獣が住んでおって、田や畑の作物をくいりさまだった。そこで、里びとは仕事も手につかず、毎日びくびくしながら

むかし、安芸の江川の里に、夢準という人がおつたそうな。この人は有名な橋諸兄の子孫といふことだったが、どういうわけか落ちぶれて、流れ流れてこの江川の里にやってきて暮らしておった。

そうして弓に矢をつがえ、怪獣のあらわれるのを、今やおそしと待ちかまえておった。すると夜中の二時をすぎたころ、やみの中に二つのあやしい光が見えたかと思うと、急に馬の走るような音が近づいてきた。

「よし、きたな。」

夢準は弓を満月のように引きしづり、ねらいさだめて、矢をパッと放つと見事に急所に命中した。怪獣は、どうとたおれ、やがて動かんようになつた。

夜があると、里の人たちは必ずうーと太くて、恐ろしい顔をしておった。牛鬼と呼ばれる妖怪だったそうな。

牛鬼を退治してから、里の人たちは平和な暮らしにもどり、夢準はみんなからうやまわれたが、不思議なことに、それから間もなくして、にわかにこの世を去った。

そこで、里びとは仕事も手につかず、毎日びくびくしながらは牛のようだったが、牛よりさまだった。

そこで、里びとは仕事も手につかず、毎日びくびくしながらは牛のようだったが、牛よりさまだった。

夜があると、里の人たちはこのことを知って、おそるおそる山へやってきた。怪獣は牛のようだったが、牛よりさまだった。

そこで、里びとは仕事も手につかず、毎日びくびくしながらは牛のようだったが、牛よりさまだった。

【牛鬼の出る里】



三分話—土佐のやちなし話では「めでたい名前」「二代目えん様」他、土佐の民話では「相名のべ池様」「馬路の彦三さん」などたくさん名話を聞きました。お話、なぞなぞ遊び、おわりには「紙芝居はどうやって作るのですか」などの質問も出され、有意義な一時間三十分でした。

ここで市原先生の民話の一つを紹介します。

暮らしておった。そこで夢準は、「よし、わしが怪獣を退治しよう。どうせ死ぬなら人を助けて死んでいくう。こう心にきめて、氏神さまへ行くと、「どうぞ私に怪獣を退治する力をあたえてください。里の人たちのためになるなら、わたしの命は神さまにささげます。」と祈つて山の中へはいって行つた。

そうして弓に矢をつがえ、怪獣のあらわれるのを、今やおそしと待ちかまえておつた。すると夜中の二時をすぎたころ、やみの中に二つのあやしい光が見えたかと思うと、急に馬の走るような音が近づいてきた。

「よし、きたな。」

夢准は弓を満月のように引きしづり、ねらいさだめて、矢をパッと放つと見事に急所に命中した。怪獣は、どうとたおれ、やがて動かんようになつた。

そこで里人たちは、夢準のために氏神さまの横にお堂をたてて、神さまとしておまつりしたそな。

これが寺尾神社といつて今に残つてゐる。

馬路村の歴史と伝説



〈通算第40回〉

馬路公民館長 山中 嶽

馬路の民話(1)

古いものがすたれて、新しいものに変つて行くのが世の理ですが、民謡も例外ではありません。

多くの民謡がすたれてゆくりで、祭り歌、天の神の神楽の際歌われた歌曲が今も伝えられています。今回から馬路地区で歌われていた古い民話を取りあげてみたいと思います。

【盆踊り歌】

松前 サーエー 松前殿さん
ナーハー 杉 トコセーヨイ
ナーナー 気のきた人じ
や間男御免の高札立て
ヨーヨーイナーナー お前ようき
アノコーレモハリヤリヤ
ンリヤサマヨーイトナーナー

松前殿さん 気のきた人じ
や間男御免の高札立て
ヨーヨーイナーナー お前ようき
アノコーレモハリヤリヤ
ンリヤサマヨーイトナーナー

故 岡田熊一
伝承者

【座興歌】

風じやと 自慢にたばねて
はりまやぎせるを こうが
いなどと たてがみ一枚
ひらりと飾りて ウンチキ
ドッコイハラバイサット
かたえたところは 越裏門
寺川 猪猿の お住いどころへ さまよう
きたねや 頃は四月の下旬の頃に い
ぬい祭りの 神楽があると
て 伝承者 大野千鶴

つくねん島田を とうせい
風じやと 自慢にたばねて
はりまやぎせるを こうが
いなどと たてがみ一枚
ひらりと飾りて ウンチキ
ドッコイハラバイサット
かたえたところは 越裏門
寺川 猪猿の お住いどころへ さまよう
きたねや 頃は四月の下旬の頃に い
ぬい祭りの 神楽があると
て 伝承者 大野千鶴



(次号へ続く)

泣いてくれるな 泣いてく
れれるな そなたが泣けば
またも別れがつらくなる
アノコーレモハリヤリヤ
ンリヤサマヨーイトナーナー
はみよけ
われ行く先に にしきまだ
らの虫おれど おばは絹針
歯はおがら 唐天竺なんと
坊主のつくりごと
そこをたちのけ アブラン
ンケン ソワカ
伝承者 大野千鶴

【まじない】

いよいよ、水に親しむシーズンとなり、安田川などで子供たちの水遊びが盛んになってきます。警察では、6月から8月までの3ヶ月間を「水難事故防止月間」とし、全警察署を挙げて水難事故を防止する活動を行います。

子供を痛ましい水の事故から守るために、次の点に注意して下さい。

☆危険な場所の点検を！

転落しやすい場所など子供の水難事故を誘発するような危険な場所がないか身近な点検をお願いします。

☆子供だけの水遊びには注意を！

川などにおいて、子供だけで危険な水遊びをしている場所には、声をかけて止めさせましょう。

☆幼児から目を離さない！

幼児は勝手気まで行動が一定しません。一瞬目を離した際に事故に遭うケースが数多くあります。保護者が同伴していても油断せず、幼児から目を離さないようにしましょう。

☆水の怖さの再確認を！

本格的な水のシーズンを迎える前に、家庭や学校で水の怖さについて話し合い、危険な場所での水泳や水遊びなどしてはいけないことを再確認してください。

子供を水の事故から守るために地域ぐるみで安全対策を進めていくことが大切です。

危険な場所や危険な水遊びについてお気付きのことがあれば気軽に、駐在所に連絡して下さい。

痛ましい水の事故から子供を守るために地域の皆さんとの協力をお願いします。

馬路青年団

活動報告

平成4年度 部落対抗バレー ボール大会

馬路青年団は6月24日、久木から魚梁瀬方面に向けて、環境美化をテーマにした13個の看板を設置しました。

これから、温泉まつり・心

臓やぶりフルマラソン・おし

どりマラソンなど、たくさん

の行事があり、馬路を訪れる

人が多くなります。心ない人

によって投げ捨てられた空き

カン・たばこの吸殻などのた

めに、馬路村の豊かな自然を

破壊するだけでなく、次に訪

れた人をも不愉快な思いにし

てしまします。

ひとり、ひとりが注意して
美しい村づくりに!
青年団
からのお願いです。

スポーツコーナー

=男子の部=

優勝

(影チーム)

	0	2
相名 A		影
	2	0
相名 A	東川	影
	0	2
相名 B		日浦

=女子の部=

優勝

(影チーム)

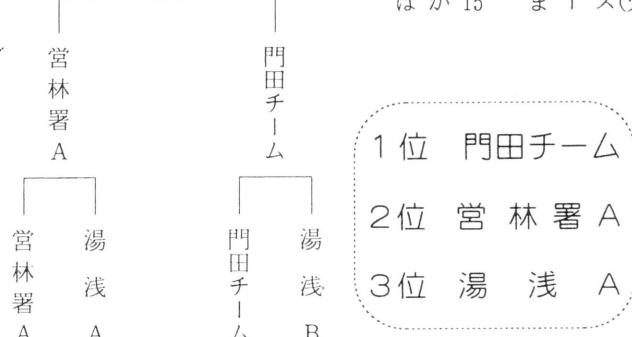
	相名	影	日浦・朝日出
相名		1-2 ×	2-0 ○
影		2-1 ○	2-0 ○
日浦・朝日出		0-2 ×	0-2 ×

平成4年度 魚梁瀬地区スカッシュバレー ボール大会



優勝 (門田チーム)

門田チーム



7月6日(月)7日(火)
の両日魚梁瀬地区スカッシュバレー
ボール大会が開催されました。
チークは、15名の参加がありま
した。結果は以下のとおりです。

図書だより

7月に購入した貸出し図書は表のとおりです。この他にも県立図書の移動文庫も貸出しています。ご利用下さい。

	書名	著者名	出版社	種別
修業改善センター図書	じんべえざめ	新宮晋	扶桑社	幼児
	二ひきのこぐま	イーラ	こぐま社	から
	おひさまのたまご	エルサ・ベスコフ	福式書店	低学年
	しろくまくん つれてって!	ハンス・ド・ビア	童話論社	
	歯いしゃのチュー先生	ウィリアム・スタイル	新日本出版社	
	おおい! ぼくのズボン	加藤多一		
	ママはドラキュラ?	糸川京子	岩崎書店	中学年
	オバケちゃんとむわ むわ むう	松谷みちよ	講談社	
	みどりは はらぺこ名探偵	大谷美和子	汐学研	
	4年生 ドキドキ 友情組	みなみらんぼう		
	熱血!! 動物のお医者さん	神戸俊平	ポプラ社	高学年
	キャラメル色のドラゴン	ジーン・リトル	講談社	
	ウォッチ・ザ・ワールド	落合信彦	集英社	
	騙し屋	フレデリック・フォーサイス	角川書店	
	幸せのビブリオン	齊藤由貴	小学校	
	てとテと手	三田佳子	主婦と生活社	中学生
	財界のミセスたち	上坂冬子	講談社	
	大学生アン 上・下	L・M・モンゴメリー	東京図書社	
	こころの処方箋	河合隼雄	新潮社	
	貴花田	相撲担当記者グループ	ワニブックス	
	少年たちの終わらない夜	鷺沢崩	河出書房新社	
	金魚のうろこ	田辺聖子	集英社	以上

“知っています”公衆浴場マナー

おふろのマナー

夏休み合宿などで、みんなでおふろに入るとき、体を洗わずにさぶんと浴槽に飛び込む子が多いのだそうです。

内ふろに一人で入っている子供にも、基本的なマナーを教えておきたいのですね。

おふろに入る前には、おしゃり、特に後ろの方をよく洗い、体に掛け湯をする。シャワーは、周りの人に掛からないうように注意して使うこと。

ヘアシャンプーの後は、髪の毛が床に落ちていたりお湯の中に浮いていいかを点検すること。

ふろ場を出るときは、固く

絞ったタオルで体をふいて、脱衣場に水気を持ち込まないよう気に付ける、などなど。

どれも当たり前のお行儀と思えることばかりですが、果たしてうちの子は大丈夫でしょうか。今夜にでも、もう一度確かめてみなくてはと思います。



表彰

馬路消防団員表彰

*櫛削 準助

H4.2.13
(日本消防協会・勤続章)

*清岡 福長

H4.4.4.24
(高知県知事・功績章)

*尾谷 昇

H4.2.13
(日本消防協会・精績章)

*甫木 修次郎

H4.4.4.24
(高知県知事・功績章)

赤

ち

や

ん

万

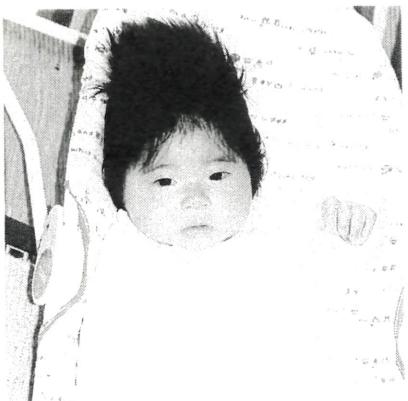
歳



山崎 次朗

平成4年5月7日生

山崎 出・美穂さんご夫妻の二男です



島村 桂子

平成4年1月19日生

島村三津夫・裕子さんご夫妻の二女です

私が車の運転ができないと
いうことで魚梁瀬の人達が
「先生産まれそうになつた
ら、夜中でもかまんきんいつ
くのことをとてもかわいがっ
てくれます。気持ち良く眠つ
ているぼくを「よし、よし。
じろうちゃん」と言いながら
思いっきりゆさぶつてみた
り、お母さんの目を盗んでこ
つそりひねくつてみたり。き
つとぼくがたくましく育つよ
うに、今からきたえてくれて
いるのだと思います。おじい
ちゃん、おばあちゃんも、さ
いきん見に来てくれるし、魚
梁瀬じゅうの人が、ぼくをか
わいがつてくれています。

魚梁瀬で生まれる子といふ
ことで、男の子なら梁、女の
子なら桂子と決めていました。
病院が遠いということであ
不安でしたが一月十九日の朝
六時ごろ産氣があり、すぐ準
備をして、午後一時半頃生ま
れました。これまで上の二人
が京都で生まれたので、三ヵ
月ごろまでの様子を知りませ
ん。一番喜んでいるのは長男
の慧のようで保育園で「オレ
のけいこを見に来るか」と先
生方や友人に言っていたよ
うです。

こんにちわ。〃やまさき
じろう〃です。ぼくの名前か
らわかると思うけど、〃たろ
う〃というお兄ちゃんがいま
す。たろうお兄ちゃんは、ぼ
くのことをとてもかわいがっ
てくれます。

馬路 墓碑

千鶴子

喜美栄

老僧に合わせ息次ぐ合歛の花
子の出世淋しみ柚子の

ちぎり絵が老の身に染む大の川
のび過ぎたマーガレットの

じろうです。ぼくの名前か
らわかると思うけど、〃たろ
う〃というお兄ちゃんがいま
す。たろうお兄ちゃんは、ぼ
くのことをとてもかわいがっ
てくれます。気持ち良く眠つ
ているぼくを「よし、よし。
じろうちゃん」と言いながら
思いっきりゆさぶつてみた
り、お母さんの目を盗んでこ
つそりひねくつてみたり。き
つとぼくがたくましく育つよ
うに、今からきたえてくれて
いるのだと思います。おじい
ちゃん、おばあちゃんも、さ
いきん見に来てくれるし、魚
梁瀬じゅうの人が、ぼくをか
わいがつてくれています。

一 美

清 子

乱れざき

梶子の枝をたわめし花一つ
若葉冷えひとりの門を
閉めて発ち

百合子

おにぼたる肩にとまりて
部屋に入る

裏窓の声に答える冷奴
梅雨時の膝の痛むも
生きるうち

うた子

さつそうと荷物振りわけ
田を貸して手持無沙汰の

枇杷もぎて子供のよう
にすぐ啜る

梅雨時の村に研屋が来て
いたり

五月雨

卓上に眼鏡が二つ菊をさす
里芋のひげにしみこむ塩の味

雅子

青梅や流しの側に太き壺
田を貸して手持無沙汰の

梅雨時の雲もるる星かげ
麗山子

五月雨

五月雨

梅雨の雲もるる星かげ
弁財天

日傘さし

日傘さし

「めい福をお祈りします

氏名		性別	年齢	死(年月日)
谷口	大田	起生	男	72歳
81歳	70歳	77歳	4・6・23	死(年月日)
4・7・31	4・7・25	4・6・23	耕司	所帶主
稔茂	稔	富香	長男	生年月日
本人	本人	本人	4・7・8	相名
相名	相名	影	4・7・20	部落